

# 庁議の概要

開催日 令和元年 12 月 9 日（月）

## ◎項 目

- 1 幹部職員（庁議メンバー）による自己紹介
- 2 知事訓示

（濱田知事）

私から 4 点ほどお願いしたい。

まず 1 点目に、時代は常に動いており、県の行政もその動きに合わせた進化が必要であることから、そのための挑戦に全庁的に取り組んでいきたいと考えている。部局長には各部局で先導していただくことが大事になる。その中では、今までの仕事を見直すことも必要である。様々な課題が出てくる中、合理化が図れるものを見極め、スクラップアンドビルドのスクラップの部分にもしっかりと目を配っていただきたい。取り組んできたものを止める、その責任は部下は取りにくい。最終的には知事が責任を負うものであるが、勇気を持って止めるべき仕事を止めることが、時間外勤務の縮減や働き方改革を行っていくうえでも必要なことである。前向きな仕事は大いに取り組むが、仕事が増える一方ではいけない。各部局長にはリーダーシップを発揮していただきたい。

2 点目、全国区の視点を持って業務に当たっていただきたい。

高知県は色々な意味で課題の先進県だと思っている。新しいことに挑戦し、「高知県のできるのであれば、日本全体が救われる」といった展望を日本中に与えられるような意識を持って仕事に取り組んでいただきたい。

3 点目、職員の心身の健康管理、保持、働き方改革についてである。

職員が心身ともに健康的でないと良い仕事はできないことから、この点に意を尽くしていただきたい。

最後に、悪い報告ほど早く報告をしていただきたい。

良い報告は、放っておいても問題はないが、悪い報告は時機を失してしまうと傷口が広がり、收拾がつかなくなることが多いにある。早め早めに私か副知事に報告することを徹底するようお願いする。